

第7回全日本知的障害者サッカー選手権選抜大会開催要項



チャンピオンシップ '10 IN GIFU

大会趣旨

サッカー競技を愛好する人たちが一堂に会し、一つのボールが人の輪を広げ、性別を問わず、相互の交流を深め、競技の醍醐味や体を動かすことの楽しみを分かち合いながらスポーツの振興を拡大すると同時に、障がい福祉の理念であるノーマライゼーションの普及に寄与することを目的とする。

- ◆ 大会名 第7回全日本知的障害者サッカー選手権選抜大会
- ◆ 大会日時 平成22年2月20日(土)
監督者会議 11時～
開会式 11時30分～ 予選リーグ 12時30分～
2月21日(日)
順位決定戦 9時～ 閉会式 14時30分～
- ◆ 大会会場 長良川球技メドウ 電話 058-295-4463
岐阜県岐阜市長良福光青穂 2070-7
北西部運動公園Aグラウンド 電話 058-234-3237
岐阜県岐阜市曾我屋 8
- ◆ 主催 岐阜県、岐阜県障害者スポーツ協会、
日本知的障がい者サッカー連盟
- ◆ 協力 財団法人岐阜県サッカー協会
岐阜城ライオンズクラブ
岐阜経済大学、岐阜県立岐阜本巣特別支援学校、岐阜県立大垣特別支援学校、岐阜県立東濃特別支援学校、岐阜県内高等学校
- ◆ 後援 厚生労働省、財団法人日本障害者スポーツ協会、全国特別支援学校知的障害教育校長会、社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会、財団法人日本知的障害者福祉協会、岐阜県教育委員会、岐阜県特別支援学校長会、社団法人岐阜県手をつなぐ育成会、岐阜県知的障害者支援協会、岐阜県障害福祉事業所連絡会、岐阜市、岐阜新聞・岐阜放送
- ◆ 協賛 プーマジャパン株式会社、株式会社岐阜フットボールクラブ
- ◆ 参加規則
 - 1 平成21年4月1日現在で満13歳以上の知的障がい者で構成されているチーム
 - 2 西日本、東日本大会の各上位2チームならびに連盟からの推薦2チーム計6チームにより、3チームでの予選リーグ、順位決定戦を行う。
 - 3 選手・スタッフ共にスポーツ傷害保険に加入していること。

- 4 大会参加にあたり、健康管理には、十分配慮し、万一の事故に対しても、一切自己の責任において処理すること。

競 技 規 則

- 1 (財)日本サッカー協会サッカー競技規則 2009/2010 に準じ、実行委員会の申し合わせ及び大会要項により実施する。
- 2 1日目は予選とし、3チームにてリーグ戦を行う。2日目に順位決定戦を行う。
- 3 予選の順位決定は、勝ち点の合計で決める。(勝2点、引分1点、負0点)なお、勝ち点が同点の場合は、得失点差とし、それも同点の場合は、総得点の多い方が勝ちとする。それでも順位が決定しない場合は、抽選を行う。
- 4 試合球は、公認5号検定球(0.9気圧)とする。
- 5 登録は、1チーム18名までとし、1試合の選手の交代は7名までとする。
ただし、同じ選手の再入場は認めないものとする。
- 6 試合時間は、予選は前、後半ともに20分とする(延長なし)。ハーフタイムインターバルは10分とする。順位決定戦については前、後半ともに40分とする(延長なしPK)。ハーフタイムインターバルは10分とする。但し、決勝については、前、後半ともに5分間の延長を行う。延長でも勝敗がつかない場合はPKを行う。
- 7 退場及び警告2枚で次の1試合に出場できないこととする。悪質なファールについては、本部で処分を決定し、所属チームに通知する。
- 8 貴金属類は原則として使用禁止とする。また眼鏡の使用は不可とする。

競 技 実 施 要 項

1 開・閉会式

開会式 2月20日(土) 11:30~11:55 長良川球技メドウ

- ① 参加チーム紹介
- ② 主催者挨拶 岐阜県、岐阜県障害者スポーツ協会
- ③ 大会運営説明 日本知的障がい者サッカー連盟
- ④ 選手宣誓 岐阜県チーム代表

閉会式 2月21日(日) 14:40~14:55 長良川球技メドウ

- ① 参加チーム整列
- ② 結果発表 日本知的障がい者サッカー連盟
- ③ 表彰 賞状、優勝旗、トロフィ、メダル授与
- ④ 講評 日本知的障がい者サッカー連盟
- ⑤ 挨拶 岐阜県、岐阜県障害者スポーツ協会

2 召 集

- ① 試合毎に、メンバー表3部を試合開始20分前までに、各会場本部(会場長)に提出する。(用紙は、本部で用意する。)
- ② 召集開始時刻は、原則として試合開始5分前とし、各会場本部前に集合する。

3 チーム構成

監督、コーチ及び選手（18名以内）とする。

4 服装

- ①選手は背番号付きのユニホーム（上下衣、ストッキングをいう）を着用する。
なお、背番号は各チーム1番から18番までの通し番号でホーム、アウェー2着を
参する。
- ②ゴールキーパーは他の選手と区別できる色のユニフォームを着用する。

5 ウォーミングアップ

- ①次試合の2チームは、キックオフ30分前から15分間ピッチを使用できる。
- ②各会場ともに所定の位置を使用する。次試合のチームが優先的に使用できる。

6 競技方法等

- ①競技は、すべて主審の指示で進行される。
- ②競技中に配慮のいる選手については、監督者会議で各主審に通知する。
- ③1日目に使用するユニフォームは、監督者会議時に、各主審が確認する。2日目のユニフォームは、1日目の全試合が終了後、長良川スポーツプラザにて審判の代表が確認する。いずれの場合も識別が付きにくい場合は、コイントスで決定する。
- ④ベンチは、大会を通じてチーム番号ナンバーが若いチームをピッチに向かって左側とする。
- ⑤試合前にシェイクハンドセレモニーを行う。
- ⑥試合中、フィールド内での飲料は水のみとする。
- ⑦競技場内では、選手、監督、コーチ、大会役員、競技役員及び実施本部員以外入場することができない。（ただし、付添者については、別途考慮することがある。）
- ⑧競技中、選手に不測の事態が生じたり、介助を必要とする時などは、審判にその旨を伝え指示をあおがなければならない。
- ⑨登録選手の変更等は、監督者会議時に行う。
- ⑩練習球は、各チームにて用意する。
- ⑪競技中のけがについては、本部にて応急処置を行う。病院への搬送等については各チームで行う。（病院の紹介は主催者が行う。）
- ⑫本大会参加者は、開閉会式及び競技中において、大会本部より許可された報道関係者における新聞やテレビ放映のための写真撮影、VTR撮影等について了承した上で参加すること。ただし、個人写真の使用、個人にインタビュー等については、事前に監督の承諾を得る。
- ⑬豪雪などの気象条件の悪化、新型インフルエンザの急激的な蔓延等により会場が使用出来ない場合は、大会を中止いたします。
- ⑭大会当日緊急連絡先は、090-5451-3701 担当：岡田までご連絡ください。

7 表彰

上位3チームにカップならびに表彰状、メダルを授与する。

8 競技日程

☆ 予選リーグ（1日目）

予選リーグAグループ（長良川球技メドウ）

	1 東京都F I D	2 島根県選抜	3 茨城県選抜	順位
1 東京都F I D		③	①	
2 島根県選抜	③		②	
3 茨城県選抜	①	②		

開始時間 ① 12 : 45 ② 14 : 05 ③ 15 : 25

予選リーグBグループ（北西部運動公園A）

	4 大阪選抜	5 静岡県選抜	6 岐阜県選抜	順位
4 大阪選抜		⑥	④	
5 静岡県選抜	⑥		⑤	
6 岐阜県選抜	④	⑤		

開始時間 ④ 13 : 10 ⑤ 14 : 30 ⑥ 15 : 50

☆ 順位決定戦（2日目）

